

実施日	令和4年10月18日（火）
講師名	菅原 寿 氏
対象学年	全校生徒、福米沢と土花地区の住民
主な活動内容	<p>〈震災の語り部〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域との合同避難訓練の後、体育館で合同研修会（講話）
所感等	<p>日本海中部地震当時、男鹿市消防署に勤務し、加茂青砂地区で救助に当たった菅原寿さんの話を、当時の写真や新聞記事などを見ながら伺った。生徒や地域住民からは、「地震や災害の災害の怖さを改めて知った」「身近で起きた日本海中部地震の津波の話や人々が亡くなったことを聞いて驚いた」「今は常識である地震が来たら高いところへ逃げるということは、日本海中部地震の被害の教訓と知った」「災害はいつ起きるか分からないので、日頃から備えることの大切さを知った」「石碑のことについて詳しく知れた」など、菅原さんの具体的で生々しい話を聴いて、生徒も地域住民も災害に対する知識や意識を高めることができた。</p>

